

ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議

2月24日、国際社会の懸命な外交努力にもかかわらず、ロシアはウクライナへの侵攻を開始し、首都キエフへの攻撃を始めとするウクライナ全土への軍事攻撃を行っている。

国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、戦後築き上げられてきた国際秩序の根幹を揺るがす暴挙である。

武力を背景として一方的に現状を変更しようとする侵攻は、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法違反であり断じて容認することができない。

本市議会は、今回のロシアによる軍事的暴挙に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、真の恒久平和の実現に向け、即時の攻撃停止と完全撤退を強く求めるものである。

また、政府においては、ウクライナ在留邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、国際社会と連携し、迅速かつ厳格な対応を行うよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月10日

土岐市議会

委員会報告(文教厚生委員会)

令和4年度土岐市一般会計予算 所管部分

質疑 総務費の自治会が維持管理する防犯カメラ設置補助金について、補助率はどの位か。

答弁 補助率は2分の1で、一団体50万円を上限とする。

質疑 民生費の家計改善支援事業の事業概要は。

答弁 家計に問題を抱える生活困窮者の相談支援を行い、よりよい生活に改善する支援をするもの。

質疑 子ども家庭総合支援拠点の事業概要は。

答弁 子どもとその家庭や妊産婦等に対し関係機関と連携し、総合的に支援できる拠点を作るもの。

質疑 保育園等で非正規職員が担任を受け持つ状況は改善されているのか。

答弁 正規職員を採用することにより改善されつつある。

質疑 地域子育て支援拠点整備工事について、どのような工事を行うのか。

答弁 (仮称)イオンモール土岐内に施設を設置するもので、その施設整備を行う。

質疑 衛生費の子宮頸がんワクチン接種について、何回分計上しているのか。

答弁 3回接種し、接種率を40%で想定し、小学6年生から高校1年生まで1500回分、積極的勧奨でなかった期間の方に2,434回分計上している。

質疑 多胎家庭支援事業の事業概要は。

答弁 多胎家庭の不安等を解消するための相談支援を行う。

質疑 再エネ設備導入ポテンシャル調査について、市内全域のどのような物件が調査対象となるのか。

答弁 公共施設の屋根や市有地、遊休地に太陽光発電をどの位導入できるか基礎的な調査を行う。



質疑 次代の環境活動を担う人材育成支援の事業概要は。

答弁 保育園、幼稚園、こども園の5歳児を対象として動画鑑賞や出前講座をとおして、環境に対する好奇心や感性を育てる企画を実施する。

質疑 土木費の運転免許証自主返納者支援事業について、免許証の返納者を何名で積算しているのか。

答弁 返納後のタクシー利用者を100名、バス利用者を85名で積算している。



質疑 市営住宅解体工事について、どの地区の市営住宅を解体するのか。

答弁 土岐津町古井、泉町丸石の市営住宅2棟の解体を予定している。

質疑 教育費の通学路防犯カメラ設置事業について、設置個所はどのように選定しているのか。

答弁 学校長、学校運営協議会会長を交え、学校で設置個所の選定を行っている。西陵、肥田中学校区に3台ずつ設置する予定である。



質疑 医療的ケア児への対応として看護師の雇用を予定しているが、対象者はいるのか。

答弁 小学校新入学生に対象者がいるため看護師の任用を予定している。

質疑 放課後教室が午後7時まで延長されるが、職員の受け入れ体制は整備されるのか。

答弁 3教室で指導員を1人ずつ増員し延長利用に対応する。

質疑 電子図書館事業について、利用促進に向け、どのように取り組むのか。

答弁 ここ数か月は毎月500冊程度のコンテンツが読まれており、コンテンツの充実を図り、周知することにより利用者の増加に努めたい。

質疑 スポーツに親しむ基礎をつくるアクティブチャイルドプログラムについて、どの程度の規模で実施するのか。

答弁 大学の専門家を講師として、各小学校2学年を対象に年3回の実施を予定している。

質疑 とぎげんきっ子給食事業のうち、研究献立の公募について、どのように事業を進めていくのか。

答弁 中学生の夏休みの研究として献立を考案してもらい給食に取り入れることを考えている。

討論 保育士や幼稚園教諭について、非正規職員に担任を受け持たせている状況は解消されていない。また、東濃中部病院事務組合への負担金や陶元浅野線道路事業など新病院建設に向け事業が進められているが、一病院化について市民の不安もあり、見直しが必要であるため、この予算に反対する。



令和4年度土岐市国民健康保険特別会計予算について

質疑 基金からの繰入金が大幅に増加している要因は。

答弁 診療費の伸びと、前期高齢者交付金の返還金による保険料の上昇を抑えるため基金からの繰り入れを増額した。

質疑 基金から繰り入れることによって、基金残高はどれ位になるのか。

答弁 8,500万円繰り入れることによって残高は6億8,000万円程度となる。



令和4年度土岐市介護保険特別会計予算について

質疑 基金からの繰入金が大幅に増加している要因は。

答弁 介護給付費の伸びと被保険者の減少による保険料収入の減少分を補うため増額した。

質疑 地域包括支援センターを外部委託する理由は。

答弁 地域包括支援センターに必要な専門職の確保が将来的に直営では困難なため、安定的に運営するため外部委託する。

討論 地域包括支援センターの外部委託について、市で人材を確保し、直営を維持すべきであり、この予算に反対する。

令和4年度土岐市後期高齢者医療特別会計予算について

質疑 被保険者数の見込みはどれ位になるのか。

答弁 岐阜県後期高齢者医療広域連合の推計では10,321人で見込んでいる。

令和4年度土岐市病院事業会計予算について

質疑 入院患者、外来患者の目標数は。

答弁 1日当たりの入院患者数を113.9人、外来患者数を281.8人と指定管理者の事業計画書により定められている。

質疑 医師と看護師の配置計画は。

答弁 指定管理者の計画目標値として、医師は33.6人、看護師は117人としている。



令和3年度土岐市一般会計補正予算（第16号） 所管部分

質疑 5歳から11歳までの新型コロナワクチン接種について、対象者は何人か。

答弁 3,400人に対する接種として予算計上している。

質疑 新型コロナ感染症対策として、小中学校にどのようなものを購入するのか。

答弁 アルコール消毒液、使い捨て手袋、ペーパータオル等を購入する。

討論 委員会所管外であるが、陶元浅野道路事業について新病院に向け事業が進められているが、一病院化について見直しが必要であるため、この予算に反対する。



土岐市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

質疑 賦課限度額の引き上げにより影響を受ける世帯は何世帯位か。

答弁 令和3年度に当てはめた場合、昨年12月時点で賦課限度額に達している世帯のうち、非該当となる世帯は17世帯となる。

土岐市営住宅管理条例の一部を改正する条例について

質疑 年度途中での収入の増減による家賃の再計算を導入する経緯は。

答弁 前々年度の収入により家賃を決定していたが、世帯人数、経済状況の変化に柔軟に対応するため導入する。

委員会報告(総務産業建水委員会)

令和4年度土岐市一般会計予算 所管部分

質疑 ふるさと応援寄付金が大幅に増加する理由は。

答弁 返礼品数は当初289品であったが、各事業所の理解を得て1,300品を超える返礼品をそろえたのが大きな要因である。

質疑 ホームページのリニューアルについて、どのようなリニューアルを行うのか。

答弁 デザインやシステムも含め全面的なリニューアルを行う。

質疑 地籍調査事業について進捗率は何パーセントになるのか。

答弁 調査対象面積114.22平方キロメートルのうち進捗率は16.89%となる。

質疑 テレワーク環境整備について、何か所の整備を行うのか。

答弁 陶磁器試験場、給食センター、環境センター等の出先機関7か所に職員のテレワーク環境を整備する。

質疑 デジタルトランスフォーメーションの推進について、どのように事業を進めていくのか。

答弁 手続きのオンライン化、行政システムの標準化、共通化を進めることによって、市民の利便性、業務の効率化を進めていく。



質疑 国際交流事業について、コロナ禍の中、どのような事業を行うのか。

答弁 ファエンツァ市長の来市時の交流事業やファエンツァの陶器祭りへの陶芸家の派遣を予定している。

質疑 定住促進奨励金のうち、県の補助金が上乗せになった部分はどのように扱われるのか。

答弁 県の補助用要件に合致する対象者に25万円を上乗せして支給する。

質疑 人口減少対策事業の移住促進チラシの活用方法は。

答弁 各地の県人会に配布を依頼するな

どし、移住促進に努めたい。

質疑 共助のまちづくり補助金の概要は。

答弁 町内会活動の活性化、加入促進や町内会の合併に要する経費を補助する。

質疑 結のまちづくりポイント事業の概要は。

答弁 市が指定する活動に参加することで図書カードと交換できるポイントを付与する。

質疑 多文化共生推進事業の新たな取り組みは。

答弁 外国語通訳者を採用し、外国人相談窓口を設置する。

質疑 企業立地奨励金の対象企業は何社か。

答弁 12社を見込んでいる。

質疑 販売戦略等チャレンジ協議会負担金について、イオンモール内において、どのような企画を考えているのか。

答弁 商工会議所、観光協会と連携し、一つのブースで販路開拓や市のPR等が行えるよう調整をしている。



質疑 セラトピア土岐周辺土地の購入目的は。

答弁 土岐商工会議所跡地の市有地と周辺民有地を一体的に駐車場として整備するため。

質疑 レクリエーションゾーン基本構想の策定について、どのような構想をするのか。

答弁 少年自然の家跡地周辺地区を有効活用するため、キャンプ場、レジャー施設等の整備を検討する。

質疑 陶元浅野線道路設計業務について、道路の幅員はどの程度か。

答弁 市街地付近は両側歩道の全幅12メートル程度、その他区間は片側歩道全幅10メートル程度である。

質疑 道路照明灯 LED 化事業について、何基の照明灯を交換するのか。また、リース契約をすることにより経費は削減されるのか。

答弁 915基の照明灯のうち769基の水銀灯を交換し、LED化された照明灯のうち必要のあるものは交換する。リース契約をすることにより大幅な経費削減が見込まれる。



質疑 AED 等救命講座はどの程度予定しているのか。



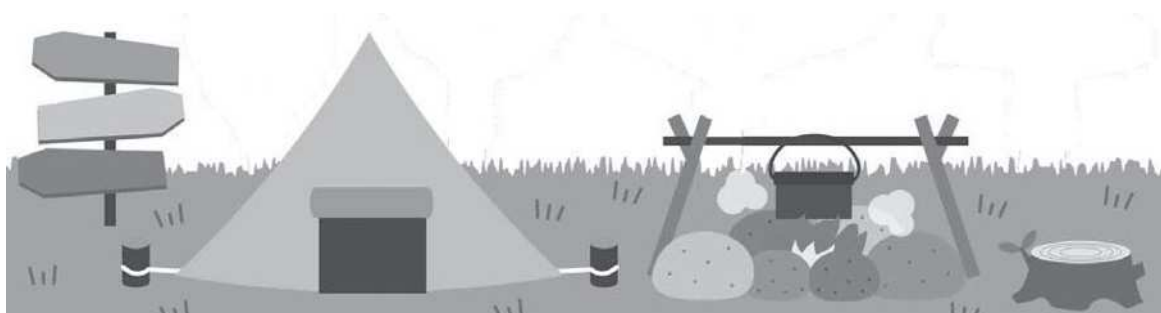
答弁 コロナの状況にもよりますが通常どおり進める予定である。

質疑 災害図上訓練 DIG はどの程度予定しているのか。

答弁 地域の自治会に呼びかけ通常どおり進める予定である。

質疑 女性消防職員を増員する予定はあるのか。

答弁 国の示す定数の5%を目標として考えていきたい。



令和4年度土岐市水道事業会計予算について

質疑 新たに企業債を借り入れる理由は。

答弁 今後の施設老朽化に伴い、建設改良費の一定水準の支出が見込まれ、資金的余裕を保つため、また、将来負担の公平性の観点からも計画的に借り入れた。

質疑 給水人口は減っているが、給水数量の増加を見込んでいる理由は。

答弁 イオンモールのオープンも一つの要因であるが、コロナの影響による巣ごもり需要の拡大による給水量の増加も見込んでいる。

質疑 耐震化率が全国平均よりも低いが工事を前倒しし、耐震化率を高める考えはないのか。

答弁 水道事業経営戦略に基づき資金計画を立て、5年くらい先に全国平均に追いつけるよう計画している。



質疑 有収率を上げる新たな取り組みは。

答弁 衛星画像の AI 解析により、漏水箇所を特定する調査を試みており、今後の漏水調査につなげ、有収率の回復に努めたい。

令和4年度土岐市下水道事業会計予算

質疑 公共処理場整備事業はどのような工事を行うのか。

答弁 スtockマネジメント計画に基づき、老朽化した施設の更新計画を立て、令和4年度から屋根防水や受変電設備工事など優先順位の高いものから更新工事を行う。

質疑 農業集落排水の水洗化率向上の取り組みは。

答弁 高齢化や空き家等で水洗化率は伸び悩んでいるが、水洗化普及員を派遣し向上に努めたい。



令和3年度土岐市一般会計補正予算（第16号）所管部分

質疑 陶元浅野線道路について、急峻な起伏を伴う地形を伴うため測量範囲を増加するという事であるが、道路建設に問題はないのか。

答弁 道路建設に問題はない。自然の盛土を多用し工事費を抑えるための測量である。

質疑 新型コロナウイルス感染症拡大防止事業の小規模事業者持続化補助金について、対象は何件か。

答弁 15件の補助を見込んでいる。



土岐市手数料徴収条例の一部を改正する条例について

質疑 今回の改正以外の事務で手数料の変更はないのか。

答弁 地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴うものであり、10%以上の変動があった2つの事務を改正する。